

矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは6名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、デジタル推進、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！



News

夜の朗読会



読書の町づくり担当の畠山です。お盆時期の8月15日、皆さんはどのようにお過ごしでしたか？私はヒガシダテ待会室での「夜の朗読会」のお手伝いをしていました。こちらのイベントは、同じ「読書」をミッションとする棚倉町の協力隊の方との共同開催で、場所はヒガシダテ待会室をお借りさせていただきました。朗読での読書、皆さんもご家族といか

かでしょうか？



矢祭町に来て初めての夏を迎え、「ナンバ歩き」をしながら役場に向かうといつも汗だくになりながら、意識して歩くことのできる時間の貴重さを感じています。

矢祭中学校のデジタル部のメンバーと制作したふるさとCM大賞への応募作品は、中学生らしい魅力が存分に表れた素敵な作品に仕上がりました。私も振付師としてテレビCMの振付などに携わってきたため、その経験を活かすことができる良い機会となりました。

矢祭町を活性化させていくにあたり、デジタルは、様々な分野と繋がることができるものであり、簡単なようで難しいテーマです。官と民の仕組みのもどかしさを感じつつも、自分にできることを精一杯頑張りたいです。矢祭町デジタル推進プロジェクトを実行していきたいです。現在、最初のイベントである「ナンバde デジタル」というものを企画しています。脳を意識して動かすナンバ歩きをしながら、気軽にデジタルの世界と触れ合える場をイメージしています。これをキッカケに様々なプロジェクトを展開していきたいと考えていますので、また次回に、ご報告させて頂きたいと思います。

大黒屋真由 Mayu Ooguroya

デジタル推進担当



東京都出身。前職は舞踏家。趣味はナンバ歩き。特技はストリートダンス。

